

科目名	経済学・経営学(英語)	科目分類	■専門科目群 □総合科目群	
			経済学科	□必修 ■選択
英文表記	Economics, Management	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年	
			開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中
ふりがな	にしまき じょうじ	実務家教員担当科目	修得単位	2単位
担当者名	西巻 丈児	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用	
授業のテーマ	「貨幣」の登場は、社会活動を便利にし、経済を活性化してきたが、同時にさまざまな問題も生み出している。その両面を解説した経済に関する英文を読みながら、貨幣の役割からさまざまな経済のシステムの基本的な知識を得ることができるようになる。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 英語の基本的な経済用語を身につけることができる。 英文で書かれた経済分野の記事内容を理解できる。 			
授業概要	貨幣の役割から経済のシステムまでの基本的な知識を、英文を通じて理解していく。英文を正確に把握できるようになるために、まず英文を丁寧に和訳し、内容をきちんと把握できているのかどうか、正誤問題を解きながら確認していく。また、英文に使われている有用表現を習得し、それを経済の諸問題に応用した英作文を作成していく。			
授業計画				
第1回	イントロダクション (授業の進め方、英文の基本構造解説)			
第2回	Chapter I-1 Money has three functions.			
第3回	I-2 When you borrow money, you have to pay interest.			
第4回	I-3 What happens to money you deposit in a bank?			
第5回	I-4 Banks aren't the only financial institutions.			
第6回	Chapter II-1 Prices are set according to the principle of supply and demand.			
第7回	II-2 Foreign trade is a two-way street.			
第8回	II-3 Exchange rates also vary according to supply and demand.			
第9回	II-4 Currencies continuously strengthen and weaken against one another.			
第10回	Chapter III-1 Joint-stock companies: how they came about?			
第11回	III-2 Companies share their profits among their shareholders.			
第12回	III-3 Trading in stocks has become a full-fledged market.			
第13回	III-4 E-trading has changed the nature of stock trading dramatically.			
第14回	III-5 A company doesn't belong only to its shareholders.			
第15回	Conclusion			
第16回	定期試験			
授業時間外の学習	予習：(1.5時間程度) ① 授業内容に沿って事前に教科書に目を通す。 ② はじめて見る単語の意味を調べる。 復習：(1.5時間程度) ① 授業を振り返って内容を整理する。 ② 理解できていない事柄を次の授業で的確に質問できるよう用意する。			
履修条件 受講のルール	教科書を必ず購入すること。持っていない場合、欠席扱いとなるので注意。 1時間に少なくとも1回以上は指名されるので、予習・復習を必ずして、積極的に授業に参加すること。			
テキスト	"All About Money and the Economy" 『やさしく読めるお金と経済の話』、池上彰/Robert Mintzer、朝日出版社			

参考文献・資料	英和辞典を毎回持参すること（電子辞書でも可）
成績評価の方法	3分の2以上の出席を前提に、授業内での問題演習と指名発表時の理解度評価を含む平常点（45％）と、定期試験（55％）を総合して、最終的評価をください。 また、欠席、遅刻、私語、居眠り、無断退出等については減点の対象とする。 ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。
オフィスアワー	火曜日 10:40～12:10 木曜日 10:40～12:10 事前連絡があれば、上記時間の他にも可能性あり。
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	外国語の習得には、何度も反復して練習することが必須である。授業時以外でも、折に触れて声に出して、英語を身につけていくこと。